

# 日本救急医学会関東地方会 令和2年度 幹事会 議事録

日 時：令和2年1月18日（土）12：30～13：20

会 場：前橋商工会議所会館2階 第7会場（サクラ）

〒371-0017 群馬県前橋市日吉町1-8-1 TEL：027-234-5111

出席役員

常任幹事：武田 宗和（常任幹事長）、河野 元嗣、井上 貴昭、畝本 恭子、佐藤 憲明、中田 孝明、  
中野 実（会長）、山口 芳裕（次期会長）

監 事：三宅 康史、松田 潔

以上のとおり、出席者を確認し、会則第17条の規定により、武田 宗和 常任幹事長が議長となり、議長が開会を宣言し、議事に先立ち議事録署名人として船曳幹事、貞広幹事が選任された。

## 新幹事推薦（武田常任幹事長）

新幹事13名の推薦が行われた。今回の候補者については、会員歴、会費納入状況等の資格について事務局が調査済みであり、先に行われた常任幹事会で承認済みであることが報告された。新幹事13名が承認され、出席の新幹事より就任の挨拶があった。

《報告事項》

### 1. 庶務報告（河野常任幹事）

2019年12月31日時点での総会員数は1,160名（うち新会員159名）、退会者数141名（うち109名は会費滞納による自然退会）との報告がされた。会員数はほぼ横ばいで推移している。

### 2. 各常任幹事担当報告

各担当常任幹事より部会および委員会について活動報告が行われた。

#### ① 看護部会（佐藤常任幹事）

2018年度は学術総会時に運営委員会および施設代表者会を開催、また6月、11月に看護部会運営委員会が開催されたことが報告された。

また、第2回 日本救急医学会関東地方会看護部会主催シンポジウムを11月10日（日）日本大学病院5階大会議室にて開催したことが報告された。テーマを「患者安全につながる臨床推論」とし、講師・スタッフは12名、参加者は44名であった。

#### ② 救急隊員部会・関東地方MC検討委員会（畝本常任幹事）

同日開催の第70回日本救急医学会関東地方会学術集会会場にて開催予定の第6回関東地方MC協議会連絡会について、担当の畝本常任幹事より報告された。「脳卒中循環器病対策基本法の制定を踏ま

えた病院前脳卒中救護の現状と展望」をテーマとし、同テーマに沿った各都県メディカルコントロール関係者からの発表等を予定している。

### ③ SOS-KANTO 委員会・他施設研究検討委員会(中田常任幹事)

SOS-KANTO2017 の検討内容や予定について、担当の中田常任幹事より報告された。

2019年9月9日より症例登録が開始できる運びとなったが、入力システムの不具合により、症例登録数が伸び悩んでいること、当初の症例登録期間を延長し2020年9月8日までとすること、HPに資料を掲載・ダウンロード可能とし、またWebシステムの不具合の問い合わせ先を掲載したことが報告された。

また本日、学術集会会場で全体会議を開催予定である。

### ④ 関東地方災害医療検討委員会(河野常任幹事)

本日第70回日本救急医学会関東地方会総会・学術集会／第57回救急隊員学術研究会会場にて開催予定の関東災害医療連絡会議(川崎事例報告会)について概要が報告された。2019年5月に発生した川崎市多数傷病者発生事例に関する災害医療の状況について、2019年12月末に検証会を実施、その情報共有をおこなう予定である。

### ⑤ 編集委員会(井上常任幹事)

日本救急医学会関東地方会雑誌第40巻2号、3号を編集、発行した。

昨年度の第69回(平成31/令和元年)日本救急医学会関東地方会での演題発表261件から49本(医師部会:38本、看護部会:9本、救急隊員学術研究会:2本)の投稿があり、投稿率は18.8%であった。最終的に第40巻2号、3号掲載された論文は11本(医師部会:10本、看護部会:1本、救急隊員学術研究会:0本)、また2020年3月発行予定の41巻2号に27本(医師部会22本、看護部会3本、救急隊員学術研究会2本)の掲載を予定している。また、査読継続15本(医師部会10本、看護部会5本)である。

進行についてのスケジュールは例年通りであった。

### ⑥ ホームページについて(井上常任幹事)

定例通りに更新が行われていることが確認された。

## **3. 第70回(令和2年)日本救急医学会関東地方会について(中野会長)**

中野会長より11時時点で900名程の参加者にのぼっており、盛況に開催されていると報告された。

## **4. 第71回(令和3年)日本救急医学会関東地方会(山口次期会長)**

第71回日本救急医学会関東地方会・第58回救急隊員学術研究会を2021年2月3日(水)に京王プラザホテルにて同日開催する予定であると報告された。

《審議事項》

### **1. 2019年決算報告(河野常任幹事)**

年会費収入については幹事・一般会員共に一昨年度並みの会費収入であった。おおよそ支出と収入につい

て予算比で若干の収入減、支出減があったが、差し引きでほぼ予算通りとなり、それに加えて第 69 回学術総会の余剰金の寄付により、大幅な黒字収支となった。

以上の決算について三宅、松田両監事による監査が行われている旨が報告され、2019 年度決算が承認された。

## 2. 2020 年予算について(河野常任幹事)

収入については前年度決算額を参考に計上した。会費収入 640 万円、補助金 20 万円、その他 25 万円のおおよそ計 685 万円を見込む。

支出については刊行費 220 万円、地方会補助費 220 万円、会議費を 10 万円、同実施時交通費 15 万円等々を見込み、支出合計は約 680 万余円とした。トータルで 4 万円弱の黒字予算となる。

議場に諮られ、2020 年度予算が承認された。

## 3. 次々期会長について(武田常任幹事長)

2022 年開催の第 72 回日本救急医学会関東地方会(学術集会)の会長として、千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学の中田孝明先生が就任することが承認された。

## 5. その他

- ・関連学術団体公認願(神奈川県救急科医会より)

神奈川県救急科医会より、神奈川県医学会(神奈川県医師会)分科会への加盟に際し、その要件として当会の関連学術団体として公認を求める依頼があった。議場に諮られ、承認された。

以上

議事録作成:事務局 戸井田 恵一

上記決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人が次に記名押印する。

令和 2 年 1 月 18 日

日本救急医学会関東地方会 令和 2 年度 幹事会

議 長 : \_\_\_\_\_ 印

署名人 : \_\_\_\_\_ 印

\_\_\_\_\_ 印

【捨印】

印

印

印